

令和7年度 東京学芸大学大学院教育学研究科 入学試験

試験区分	一般選抜	○
	現職教員選抜	○
	外国人留学生等選抜	○
	派遣教員選抜	×
	特別選抜	×

科目	幼児教育
対象	幼児教育サブプログラム

受験番号				

問1 「幼稚園教育要領」(平成29年告示)では、「指導計画の作成上の留意事項(5)行事の指導」として「それぞれの行事についてはその教育的価値を十分検討し」と示されている。では、行事のもつ教育的価値とは何か、具体例と共に述べよ。また、行事に関する指導計画の作成上及び教師の指導上の留意点について論ぜよ。解答は日本語とすること。

【解答欄】

<解答のポイント>

- ・行事のもつ教育的価値として、「幼児の自然な生活の流れに変化や潤いを与えるもの」と述べられていること。行事が「いつもの幼稚園生活とは異なる体験」となり、その体験が「幼児の活動意欲を高める」「幼児同士の交流を広げたり、深めたりする」「自分や友達が思わぬ力を発揮することに気付く」「遊びや生活に新たな展開が生まれる」ことへとつながるような記述が具体例と共になされていること。
- ・指導計画の作成上の留意点として、行事が幼児にとってどのような意味をもつのかを考え、幼児の発達の過程や生活の流れから見て適切なものを精選すること、長期の指導計画を念頭に置いて、行事の前後の経験のつながりを考慮すること、地域社会や家庭との連携の下で、幼児の生活に変化と潤いを与える行事にしていく等が挙げられていること。
- ・教師の指導上の留意点として、幼児が行事に期待感をもち、主体的に取り組んで、喜びや感動、さらには、達成感を味わうことができるように援助する等の記述が含まれていること(結果やできばえに過度な期待をすることは、幼児の負担につながり、幼稚園生活の楽しさが失われることにも配慮すると記述できればなお良い)。
- ・論述が論理的・整合的、かつ明快であることが求められる。

令和7年度 東京学芸大学大学院教育学研究科 入学試験

試験区分	一般選抜	○
	現職教員選抜	○
	外国人留学生等選抜	○
	派遣教員選抜	×
	特別選抜	×

科目	幼児教育
対象	幼児教育サブプログラム

受験番号				

問2 幼稚園教育要領（平成29年告示）に示される「身近な動植物」に直接触れる体験について、幼稚園教育における具体的な実践案を「個」と「集団」という観点をふまえながら提案せよ。また、そこで育まれる資質・能力と、教師の関わり方の留意点を述べよ。解答は日本語とすること。

【解答欄】

<解答のポイント>

- ・実践案は、年齢に応じ、また体験の多様性や他者との関わりを考慮していること。
- ・育まれる資質・能力については、生命の尊さへの気づきや性質・仕組みへの興味関心、心の安らぎなど、「知識・技能の基礎」「思考力、判断力、表現力等の基礎」「学びに向かう力、人間性等」をふまえていることが望ましい。
- ・論述は、論理的・整合的かつ明快であることが求められる。

令和7年度 東京学芸大学大学院教育学研究科 入学試験

試験区分	一般選抜	○
	現職教員選抜	○
	外国人留学生等選抜	○
	派遣教員選抜	×
	特別選抜	×

科目	幼児教育
対象	幼児教育サブプログラム

受験番号				

問3 幼稚園教育要領（平成29年告示）の領域「健康」の内容には「進んで戸外で遊ぶ。」とある。幼児が室内ではなく戸外で遊ぶことの意義と、幼児が「進んで戸外で遊ぶ」ための教師の指導について具体例を挙げて説明せよ。解答は日本語とすること。

【解答欄】

<解答のポイント>

- ・ 戸外では、開放感を感じたり自然と触れ合ったりする機会が得られるなど、室内とは異なる環境であることが述べられていること。
- ・ 環境が異なることで、幼児の感じ方や経験が異なることが述べられていること。
- ・ 地域や家庭において戸外で遊ぶ経験が不足し、近年、室内での遊びに偏っている幼児がいることの指摘がなされているとなお良い。
- ・ 教師の指導について、たとえば下記のようなことが具体例を挙げながら説明されていること。
  - ▶ 幼児の主体的な活動が促されるよう自然な形で興味や関心が戸外に向けられるようにすること。
  - ▶ 取り組みたくなるような遊具を配置することや自然環境を整備するなど、戸外での遊びや環境の面白さに気付かせたりすること。
  - ▶ 教師が率先して戸外で遊ぶこと。
- ・ 論述は、論理的・整合的かつ明快であることが求められる。